公益社団法人　揖斐川町シルバー人材センター

令和 3 年度事業計画書

1．基本方針

シルバー人材センターは、高齢者の就業機会の創出により「生きがいの充実」「地域社会への貢献」及び、経験・知識・技能を生かした「生涯現役社会」の実現を目指す一方で、高齢者の進展と人手不足の現状下においてシルバー人材センターへの期待は「生きがい就労提供の場」であり「地域の担い手、働き手」として高まる傾向にあります。

このような中、当センターの会員数は平成 23 年度の 372 人をピークに減少傾向にあり、事業量においても同様の傾向が続いています。定年延長や雇用継続が推進され、さらに現会員の高齢化が課題となっています。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、就業の中断、または縮小廃止等影響があった一方で、仕事によっては会員の確保が困難な状況があり、依頼者のニーズに対応できない事がありました。

令和 3 年度においては、全国目標の 100 万人会員獲得に合わせ、会員の増加を最重点とし、派遣・請負・職業紹介の仕事の発注者・会員の開拓、マッチング等やリニューアルしたホームページを活用し「会員の拡大」及び「就業の拡大」に取り組んでまいります。身近にシルバー人材センターがあることの周知・広報するとともに、会員の就業に必要な技能を付与する講習の実施をし、就業時においては依頼者との打ち合わせ・確認や、作業前及び作業後の現場確認などにより「安全就業」を推進してまいります。

また、互助会との連携により各種講習・研修会を通じた会員相互の親睦を図るとともに「1 会員 1 人の新規会員紹介運動」を継続実施し、新規会員の早期就業を実現し、社会参加などの生きがいを実感できる活動を行い、引き続き、人手不足分野等での高齢者の就業を促進し、社会の変化に対応し地域を支え、シルバー事業の担い手を増やすなど、事業運営の基盤強化を図ってまいります。

2．事業目標

1）正会員数	３２０	名
2）受注件数（受託・派遣）	１，０００	件
3）受託事業契約額	９４，０００	千円
4）派遣事業取扱額	４５，０００	千円
5）受託事業就業延べ日数	１５，０００	人日
6）派遣事業就業述べ日数	７，５００	人日
（就業延べ日数の合計	２２，５００	人日）
7）就業率（正会員）	９５．０	％

３．重点実施事項

（１）正会員３２０名確保への取組

ァ）入会面談の随時実施

ィ）１会員１人の新規会員紹介運動の実施

ゥ）新規会員の早期就業提供の実施

ェ）就業相談の実施と未就業会員の「０」への取組

ォ）互助会サークルのＰＲ実施

（２）就業開拓

ァ）シルバー派遣事業の積極的取組・拡大

ィ）ホームページによる事業ＰＲの実施

ゥ）顧客管理の励行によるリピーターの確保

ェ）就業情報の早期提供

（３）普及啓発

ァ）事業並びに入会説明会の年間３０回以上の実施

ィ）地域の高齢者を含めた「仲間づくり講習・研修会」の開催

ゥ）就業の幅が広がる講習会等への参加及び資格等の取得可能な
講習会実施の検討

ェ）広報「いびがわ」による事業ＰＲ、会員募集の実施

（４）安全・適正就業

ァ）講習会等による交通事故防止への啓発活動の実施

ィ）就業開始前、現場状況確認・作業後における異常の有無の確認励行

ゥ）安全保護具の着装啓発活動及び貸与用保護用具の充実

ェ）安全講習、パトロールによる安全就業の啓蒙

ォ）作業ミス排除のため、作業時の打合せの徹底(施主・会員相互)

ヵ）受注時の業務内容の仕分けによる適正就業の推進
(受託事業・派遣事業・職業紹介事業の活用)

（５）法人運営

ァ）法令順守及び健全経営への取組み

ィ）事務処理等の効率化と経費節減